

令和3年度 越前市白山小学校スクールプラン

めざす学校像
 ・児童一人一人が輝き、未来に向かって歩み続ける学校
 ・豊かな自然を享受し、美しい環境に包まれた安心安全な学校
 ・保護者や地域から信頼される学校

学校教育目標
豊かな心と健やかな体をもち、進んで学ぶ子を育てる
 ～未来を切り拓き、かがやけ白山っ子～

新学習指導要領
 福井県教育振興計画
 越前市教育振興ビジョン
 ～人間力を高める教育の充実～
 教師の願い、保護者・地域の願い、児童の実態

めざす教師像
 ・情熱と危機感、そして大きな愛情をもって子どもに寄り添う教師
 ・わかる授業に努め、常に学び続ける教師
 ・同僚性を高め、連携・協働できる教師

めざす児童像 「かがやけ！白山っ子」
 ①かながえ学び続ける子 白山のために②がんばる子
 ③やさしく思いやる子 ④けんこうな生活をする子

研究テーマ
 学び合う楽しさを味わい、主体的に学ぶ子の育成
 ～ICT活用・異学年合同授業を通して～

重点目標	かがえ続ける子	白山のためにがんばる子	やさしく思いやる子	けんこうな生活をする子
	<ul style="list-style-type: none"> ◎「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業創造 ○基礎・基本の確実な定着と習得した知識を活用し、表現する活動の充実 ○読書活動の推進 ○家庭学習の習慣化と充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◎白山を愛し白山の未来を担う子の育成 ○地域の人的資源・物的資源の活用と、地域社会との積極的な交流 ○積極的な情報発信 ○主体性をもった地域貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ◎道徳教育の充実と人権意識の向上 ○明るいあいさつの定着 ○学級経営の充実(居場所づくり・絆づくり) ○教育相談の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◎健康で安全な生活習慣の定着 ○進んで運動する子の育成 ○危機管理能力の育成 ○健康教育と食育の充実
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数学級のよさを生かしながら、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりに取り組む。タブレットを使用して、基礎・基本の定着を図るだけでなく、習得した知識を深化させる場面や活用をしたり、表現をしたりする場面でのタブレット利用も推進する。 ・学校図書館支援員やボランティアと連携した読書活動や環境整備を行い、児童の読書量を増やす。(親子読書や週末読書の推進) ・家庭学習の内容を工夫することにより、家庭学習の習慣化と質の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に関する学習を進め、地域に誇りと愛着をもつ心を育てる。 ・恵まれた地域の宝(自然、歴史、文化等)を積極的に活用したり、地域の方々の協力を得たりすることで、白山に関する見識をさらに深める。 ・学校だよりやホームページ等を充実させ学校の教育活動の成果や児童の様子を積極的に発信する。(各担当が毎月2回以上のホームページの更新) 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育や人権教育、縦断(班種)を充実させ、他を思いやる気持ちや自己有用感を高め、いじめや不登校のない学校を実現する。 ・家庭や地域と連携し、あいさつ運動を推進する。目を見て笑顔で自分からあいさつができるようにする。 ・同学年、異学年にかかわらず、個性を尊重し、互いに認め合い、高め合える温かな学級づくりを推進する。 ・一人一人を大切にした児童理解と個に応じた支援種別に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と協力して、時間の使い方やネット利用、睡眠時間や食生活等の望ましい生活習慣を育成する。 ・様々な運動にふれる機会を設定し、体を動かすことの楽しさや気持ちよさを味わわせ、運動好きの子を増やす。 ・交通安全教室や避難訓練、学級活動を通して、安全意識を高め、児童自身の危機管理能力を育てる。 ・教員指導や学校行事等を通して健康教育や食育の充実を図る。
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりできる児童80%以上 ・家庭で読書に親しむ児童75%以上 ・進んで家庭学習に取り組む児童90%以上 ・タブレットを学習に活用できる児童100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の住んでいる地域好きな児童95%以上 ・地域人材や地域の人材を活用し、地域学習を充実させた教員100% ・学校の情報発信に対する保護者の満足度75%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間に考えを深めることができる児童90%以上 ・場合ったあいさつができる児童90%以上 ・学校に通うのが楽しい児童95%以上 ・相手の気持ちを考えた言葉遣いができる児童90%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝早起き朝ごはん」をはじめ、健康的な生活習慣身に付けている児童90%以上 ・家庭で決めた約束を守っていると答える保護者80%以上 ・進んで運動したり体を動かしたりしている児童85%以上

業務改善のための取組 ○行事や業務内容の見直しと業務の明確化・適正化 ○校務支援システム等を活用した事務・打ち合わせの効率化 ○会議等の精選と終了時刻の設定
 ○勤務時間や校務効率に関する教職員の意識改革(放課後時間割・ToDoリスト作成等) ○各個人の前年度同月の在校時間1割以上の削減